



AMUSE

## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月14日

上場会社名 株式会社アミューズ 上場取引所 東  
 コード番号 4301 URL https://www.amuse.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 兼 社長 (氏名) 大里 洋吉  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 鈴木 啓太 MAIL amuseir@amuse.co.jp  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

## (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	22,657	28.4	3,554	303.9	3,540	267.1	2,347	—
2025年3月期第1四半期	17,646	84.9	879	—	964	—	135	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 2,929百万円 (684.6%) 2025年3月期第1四半期 373百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	143.85	—
2025年3月期第1四半期	8.17	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	62,515	38,944	57.9
2025年3月期	60,841	37,120	56.6

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 36,194百万円 2025年3月期 34,454百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,000	△4.7	3,800	35.8	3,800	28.2	2,500	51.7	154.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有  
 連結業績予想の修正につきましては、本日（2025年8月14日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 有

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	18,623,520株	2025年3月期	18,623,520株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	2,445,215株	2025年3月期	2,013,447株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	16,322,137株	2025年3月期1Q	16,601,991株

(注) 期末自己株式数には、「役員報酬BIP信託」及び「株式付与ESOP信託」が保有する当社株式(2026年3月期1Q355,950株、2025年3月期356,150株)が含まれております。また、「役員報酬BIP信託」及び「株式付与ESOP信託」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2026年3月期1Q356,083株、2025年3月期1Q364,280株)。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料はT D n e t 及び当社ウェブサイト同日公開しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(会計方針の変更に関する注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

**〔当第1四半期連結累計期間の経営成績〕**

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	増減	増減率 (%)
営業収入	17,646	22,657	5,010	28.4
営業利益	879	3,554	2,674	303.9
経常利益	964	3,540	2,576	267.1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	135	2,347	2,212	—

**〔経営成績の分析〕**

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気は緩やかに回復しているものの、米国の通商政策等による不透明感がみられる状況でありました。景気の先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されますが、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクが高まっております。加えて、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響なども、わが国の景気を下押しするリスクとなっております。また、金融資本市場の変動等の影響にも一層注意する必要があると考えられます。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は以下のようになりました。

営業収入につきましては、前連結会計年度において連結子会社でありました(株)A-S k e t c hの全保有株式を譲渡したことに伴う同社の連結除外の影響や前年同期に開催されたSEKAI NO OWARI ARENA TOUR 2024「深海」等の大型コンサートツアーの開催の反動減等の影響があったものの、主にサザンオールスターズLIVE TOUR 2025「THANK YOU SO MUCH!!」や星野源「Gen Hoshino presents MAD HOPE」等の大型コンサートツアー、ブロードウェイミュージカル「キンキーブーツ」の開催等によりイベント収入が大幅に増加したこと及びサザンオールスターズや星野源等のコンサートツアーグッズに加えてグループ外のアーティスト等に係るグッズ・商品収入が増加したこと等の要因により営業収入は前年同期比で大幅に増加いたしました。

営業利益及び経常利益につきましては、上記の大型コンサートツアー案件等に係る制作経費の計上やグッズ・商品に係る製造コストの増加等により営業原価は前年同期比で増加したものの、上記の大幅な増収の影響が営業原価の増加の影響を上回ったことに加えて(株)A-S k e t c hの連結除外や経費コントロールの実施等の結果、販売費及び一般管理費が前年同期比で減少したことにより営業利益、経常利益ともに前年同期比で大幅な増益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、上記の増益要因に加えて保有株式の売却に伴う投資有価証券売却益の計上及び前年同期における特別損失の計上の反動による増益に法人税等の計上を加味した結果、こちらも前年同期比で大幅な増益となりました。

上記の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は営業収入226億5千7百万円（前年同期比28.4%増）、営業利益35億5千4百万円（前年同期比303.9%増）、経常利益35億4千万円（前年同期比267.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益23億4千7百万円（前年同期は1億3千5百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

各セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

### 〔営業収入〕

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	増減	増減率 (%)
イベント関連事業	10,736	16,462	5,725	53.3
音楽・映像事業	5,032	4,198	△834	△16.6
出演・CM事業	1,877	1,996	119	6.4
合計	17,646	22,657	5,010	28.4

### 〔セグメント利益〕

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	増減	増減率 (%)
イベント関連事業	372	2,565	2,193	589.2
音楽・映像事業	281	563	281	100.2
出演・CM事業	226	425	199	88.0
合計	879	3,554	2,674	303.9

### 〔イベント関連事業〕

当該セグメントにおきましては、主に前年同期に開催されたSEKAI NO OWARI ARENA TOUR 2024「深海」等の大型コンサートツアーの反動減の影響があったものの、2025年1月～5月に開催されたサザンオールスターズLIVE TOUR 2025「THANK YOU SO MUCH!!」や星野源「Gen Hoshino presents MAD HOPE」等の大型コンサートツアー、ブロードウェイミュージカル「キンキーブーツ」の開催等によるイベント収入の大幅な増加及びサザンオールスターズや星野源等のコンサートツアーグッズに加えてグループ外のアーティスト等に対するグッズ・商品収入の増加が営業収入を大きく牽引した結果、前年同期比で大幅な増収となりました。セグメント利益につきましては上記の大型コンサートツアー案件に係る制作費用の計上及びグッズ・商品の製造コスト等の増加があったものの、上記の増収の影響がそれを上回ったことにより、前年同期比で大幅な増益となりました。

上記の結果、営業収入は164億6千2百万円（前年同期比53.3%増）、セグメント利益は25億6千5百万円（前年同期比589.2%増）となりました。

### 〔音楽・映像事業〕

当該セグメントにおきましては、主に前連結会計年度まで連結子会社でありました(株)A-S k e t c hの連結除外に伴う営業収入の減少や前年同期における大型ライブ・ビューイング案件の反動減による(株)ライブ・ビューイング・ジャパンの営業収入の減少等の影響により前年同期比で減収となりました。セグメント利益につきましては主に上記の(株)A-S k e t c hの連結除外に伴う営業費用の減少に加えて(株)ライブ・ビューイング・ジャパンにおける営業費用の減少が営業収入の減少を大きく上回ったこと、番組制作収入の増加等により(株)極東テレビの業績が好調であったこと及びサザンオールスターズ関連の印税収入の増加等の影響により、前年同期比で増益となりました。

上記の結果、営業収入は41億9千8百万円（前年同期比16.6%減）、セグメント利益は5億6千3百万円（前年同期比100.2%増）となりました。

### 〔出演・CM事業〕

当該セグメントにおきましては、主に福山雅治、吉高由里子等に係るCM収入が増加したことにより前年同期比で増収増益となりました。

上記の結果、営業収入は19億9千6百万円（前年同期比6.4%増）、セグメント利益は4億2千5百万円（前年同期比88.0%増）となりました。

## (2) 当四半期の財政状態の概況

## 〔連結財政状態〕

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)	増減
総資産 (百万円)	60,841	62,515	1,674
純資産 (百万円)	37,120	38,944	1,823
自己資本比率 (%)	56.6	57.9	1.3
1株当たり純資産 (円)	2,074.31	2,237.20	162.89

## 〔資産、負債及び純資産の状況〕

当第1四半期連結会計期間末の総資産は625億1千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億7千4百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び営業未収入金が14億3千6百万円、未収入金が9億3千4百万円減少したものの、現金及び預金が31億6千5百万円、投資有価証券が9億3千5百万円増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は235億7千万円となり、前連結会計年度末に比べ1億4千9百万円減少いたしました。これは主に営業未払金が9億9千1百万円、契約負債が6億5千9百万円、未払法人税等が2億4千3百万円増加したものの、主に預り金等の減少に起因する流動負債の「その他」が19億2千1百万円、賞与引当金が9千1百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は389億4千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億2千3百万円増加いたしました。これは主に2025年5月に実施した自己株式の買付等により自己株式が6億9千9百万円増加したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により利益剰余金が20億8百万円増加するとともに保有株式の時価評価額の増加によりその他有価証券評価差額金が4億6千3百万円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は57.9%（前期末は56.6%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2025年5月15日の「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（2025年8月14日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	27,793	30,959
受取手形及び営業未収入金	12,064	10,627
有価証券	555	530
商品及び製品	1,172	1,006
仕掛品	2,489	2,651
原材料及び貯蔵品	100	148
未収入金	2,554	1,620
その他	1,278	1,309
貸倒引当金	△54	△41
流動資産合計	47,953	48,813
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,658	3,845
土地	875	875
その他（純額）	1,274	1,059
有形固定資産合計	5,808	5,780
無形固定資産		
のれん	389	374
その他	561	541
無形固定資産合計	950	916
投資その他の資産		
投資有価証券	4,071	5,006
繰延税金資産	1,102	943
その他	954	1,055
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	6,128	7,005
固定資産合計	12,887	13,701
資産合計	60,841	62,515

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	12,004	12,996
1年内返済予定の長期借入金	45	45
1年内償還予定の社債	30	20
未払法人税等	989	1,232
契約負債	3,665	4,324
賞与引当金	229	137
役員賞与引当金	44	—
従業員株式給付引当金	33	33
その他	5,073	3,151
流動負債合計	22,116	21,943
固定負債		
社債	60	55
長期借入金	146	134
役員株式給付引当金	128	171
退職給付に係る負債	1,216	1,219
その他	51	47
固定負債合計	1,603	1,627
負債合計	23,720	23,570
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,587	1,587
資本剰余金	2,284	2,284
利益剰余金	32,548	34,556
自己株式	△2,841	△3,541
株主資本合計	33,579	34,887
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	476	939
為替換算調整勘定	315	286
退職給付に係る調整累計額	83	80
その他の包括利益累計額合計	875	1,306
非支配株主持分	2,666	2,750
純資産合計	37,120	38,944
負債純資産合計	60,841	62,515

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業収入	17,646	22,657
営業原価	15,107	17,655
営業総利益	2,538	5,001
販売費及び一般管理費	1,658	1,447
営業利益	879	3,554
営業外収益		
受取利息	3	6
受取配当金	5	6
持分法による投資利益	42	—
為替差益	19	—
施設利用料収入	1	5
その他	16	6
営業外収益合計	88	24
営業外費用		
為替差損	—	34
その他	4	3
営業外費用合計	4	38
経常利益	964	3,540
特別利益		
投資有価証券売却益	—	76
特別利益合計	—	76
特別損失		
関係会社株式評価損	200	—
事業構造改革費用	272	—
特別損失合計	472	—
税金等調整前四半期純利益	491	3,617
法人税等	182	1,118
四半期純利益	309	2,498
非支配株主に帰属する四半期純利益	174	150
親会社株主に帰属する四半期純利益	135	2,347

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	309	2,498
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31	463
為替換算調整勘定	97	△29
退職給付に係る調整額	△2	△2
その他の包括利益合計	63	430
四半期包括利益	373	2,929
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	199	2,778
非支配株主に係る四半期包括利益	174	150

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(税金費用の計算方法の変更)

税金費用につきましては、従来、原則的な方法により計算しておりましたが、当第1四半期連結会計期間よりグループ通算制度を適用したことに伴い、四半期決算業務の一層の効率化を図るため、当社及び一部の連結子会社において、当第1四半期連結会計期間より連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法に変更しております。

なお、この変更による影響は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社における税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	イベント関連 事業	音楽・映像 事業	出演・CM 事業	計		
営業収入						
イベント収入	7,769	—	—	7,769	—	7,769
ファンクラブ・商品売上収入	2,967	—	—	2,967	—	2,967
音楽収入	—	2,268	—	2,268	—	2,268
映像収入	—	2,617	—	2,617	—	2,617
その他音楽・映像収入	—	146	—	146	—	146
出演・CM収入	—	—	1,877	1,877	—	1,877
顧客との契約から生じる収益	10,736	5,032	1,877	17,646	—	17,646
外部顧客への営業収入	10,736	5,032	1,877	17,646	—	17,646
セグメント間の内部営業収入 又は振替高	135	29	0	165	△165	—
計	10,872	5,061	1,877	17,811	△165	17,646
セグメント利益	372	281	226	879	—	879

(注) 1. 報告セグメントに帰属しない全社費用の金額は、各報告セグメントの金額に按分しております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	イベント関連 事業	音楽・映像 事業	出演・CM 事業	計		
営業収入						
イベント収入	10,646	—	—	10,646	—	10,646
ファンクラブ・商品売上収入	5,816	—	—	5,816	—	5,816
音楽収入	—	1,739	—	1,739	—	1,739
映像収入	—	2,395	—	2,395	—	2,395
その他音楽・映像収入	—	63	—	63	—	63
出演・CM収入	—	—	1,996	1,996	—	1,996
顧客との契約から生じる収益	16,462	4,198	1,996	22,657	—	22,657
外部顧客への営業収入	16,462	4,198	1,996	22,657	—	22,657
セグメント間の内部営業収入 又は振替高	299	12	21	334	△334	—
計	16,762	4,211	2,017	22,991	△334	22,657
セグメント利益	2,565	563	425	3,554	—	3,554

(注) 1. 報告セグメントに帰属しない全社費用の金額は、各報告セグメントの金額に按分しております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年5月15日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項を決議し、自己株式432,000株を取得いたしました。

当該自己株式の取得等により、当第1四半期連結累計期間において自己株式が699百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において、自己株式が3,541百万円となっております。

## (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	126百万円	160百万円
のれんの償却額	14	14